

くらしに役立つ学習会

パーソナルカラー診断 似合う色合いを見つけて上手なお買い物を

服は限りある資源の産物です。似合う色を知り、長く大切に着続けることはSDGsにつながります。似合った服で元気に輝いて毎日を過ごしましょう。

一般社団法人 パーソナルデザイン協会の平野ふみさんに『色』についてお話いただきました。

視覚について

外界を感知するための感覚機能は 5 種類に分類されています。5つの感覚機能の働きを割合でみると視覚情報がほとんどを占めます。

視覚	聴覚	触覚	嗅覚	味覚
87%	7%	3%	2%	1%

さらに視覚情報のうち約 80%が「色」による情報とされています。

第一印象の大切さ

一度与えた印象を覆すためには、3 か月かかるとも言われています。内面が大事ということが大前提ですが、数秒で決まる第一印象、なかでも特に影響を及ぼすものが「色」です。そこで「色」の持つ魅力についてお伝えします。



パーソナルカラーとは

その人個人に似合い最も美しく見せ魅力を引き出してくれる色がパーソナルカラーです。似合う色は顔色が、明るく血色がよく生き生き元気に見え、髪にツヤが出て見えるメリットがあります。逆に似合わない色は疲れて見える、老けて見えるなどのデメリットがあります。

【ベースカラー】人はそれぞれ肌の色、髪の色などが異なり似合う色を決めるベースになります。

肌(唇・頬)、髪色、瞳は全て、黄みがかかった温かみのある色(イエローベース)と青みがかかった涼しげな色(ブルーベース)の2つに分けられます。同じ赤でも黄

みがかかったポストのような赤もあれば、青みがかかったローズ系の赤もあります。黄色、青色、緑色などほとんどの色にイエローベースとブルーベースがあります。ただしオレンジ色に関してはブルーベースがありません。

【シーズンカラー】イエローベース・ブルーベースをさらに分類すると4つのグループに分けられます。四季の特徴に合わせて春・夏・秋・冬と名付け、シーズンカラーとして区別しています

▼各シーズンの特徴

春	明るく元気 ➡ 春のお花畑のようなカラフルでキュートなイメージ
夏	エレガントでシンプル ➡ ソフトで涼し気、やさしい色のイメージ
秋	ナチュラルでシック ➡ 深みのある落ち着いた感じ、木の葉や大地の色のイメージ
冬	モダンでドラマチック ➡ 透明感がある色、鮮やかで濃く深みのある色のイメージ

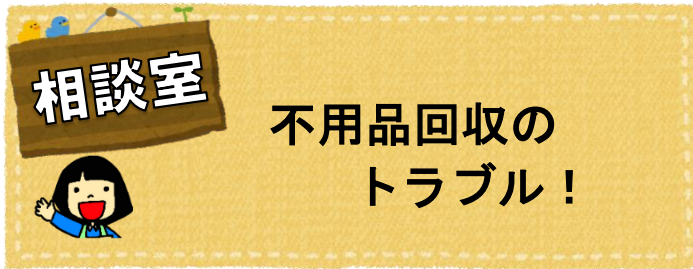
今ある服を活用しよう

パーソナルカラーと違っていても、ポイントにパーソナルカラーをさし色することで活かします。インナーや靴、バッグ、帽子などで工夫しましょう。ボトムは顔から離れていますので気になくてよいです。

* * * *

色について学んだあと、それぞれのカラーを診断しました。男女・年齢を問わずいつもと違った華やいだ雰囲気でした。元気に楽しく過ごすアイテムとしてご自分のパーソナルカラーをお土産に満足度の高い学習会になりました。

(文責広報部)



引越や家の片付けなどで発生した不用品を処分するために、インターネットやチラシで処分業者を探して依頼したら、広告と異なる高額な請求を受けた等のトラブルに関する相談が多くなっています。

《事例1》

インターネットで不用品回収業者を検索し、「2トントラック 9千円から」と表示されたサイトを見てベッドの回収を依頼した。事業者が来訪し、2人で作業を行い2階から階段で下ろすので5万円になると言われ了解し現金を渡した。しかし後で考えると高額で、トラックは軽トラックだった等話が違う。返金してほしい。（60代）

《事例2》

引越のためインターネットで不用品回収業者を調べ、2DK～2LDKで6万円、2LDK～4LDKで10万円と掲載していた業者に電話した。回収してほしい物を伝えたら現場で見積もる、サイトに掲載された金額を想定しておけば大丈夫等と言われた。業者が回収に来て28万円を請求したので、高額だと交渉すると22万円に減額されクレジットカードで支払った。回収したのはベッド、照明器具や洗濯機などそれほど多い量ではなく、2LDKに住んでいた。高額で納得できない。（40代）

《アドバイス》

事例1、2はいずれもサイトに表示された金額と請求額に相当な開きがあり、事前に作業内容や価格が明確に示されず現場で決定したこと等から訪問販売にあたりクーリング・オフの適用が考えられました。事例1はクーリング・オフを通知し、話合いの結果一部返金になりました。事例2は交渉の結果

サイトに掲載された通りの代金で合意しました。

一般家庭の廃棄物（粗大ごみ等の不用品含む）の回収・運搬・処分を行う業者は市区町村の許可業者に限られます。許可を得ず違法に回収している業者もいるので注意が必要です。無許可の業者に不用品を引き渡すと不法投棄に繋がるおそれがあります。

また、エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の4品目は、家電小売店に収集・運搬の義務を、家電メーカー等にリサイクル義務を課し、家電製品を使った消費者がそのための費用を負担するという役割分担になっています。これらの製品を一般廃棄物と区別しないで不用品回収に出すことは、回収業者の違法行為とともに、依頼した消費者も違反を問われるおそれがあります。不用品の処分は町田市のルールで行いましょう（下記参照）。契約トラブルについては消費生活センターへご相談ください。

町田市の不用品の回収について

★引越や遺品整理等で一時的に多量に出るごみ

市が許可している事業者へ整理・分別・収集までを依頼できます。

★エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の4品目 ※市では回収できません

処分する場合は「①買い替え先のお店や購入店に引取の依頼 ②ご自分で指定取引場所へ持ち込む ③市が許可した収集運搬業者に連絡し、自宅に取りに来てもらうこと」ができます。

お問い合わせはごみ収集課へ

〈Tel 042-797-7111〉

《消費生活センター 今後のイベント予定》

「巾着を玉ねぎの皮で染めよう！」

3/5（水）午前10時～正午 町田市民フォーラム3階 テスト室

「古くからの隣人ミツバチとその仲間を知る」

3/14（金）午後1時～午後3時 町田市民フォーラム4階 第2学習室

【お申込み先】町田市イベントダイヤル 042-724-5656

【お問合せ先】町田市消費生活センター 042-725-8805